

## 地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	南九州市茶業振興会
役職	
氏名	窪 拓摩
着任日	令和3年2月1日

活動月	令和6年12月(着任3年11ヶ月)
主な活動	1.将棋の一大タイトル「竜王戦」ここ一番で知覧茶！ 2. BS日テレ旅情サスペンスドラマで南薩エリアをPR！ 3.新技術を活用した施設視察での東京出張

### 1.将棋の一大タイトル「竜王戦」ここ一番で知覧茶！



写真: 竜王戦前夜祭会場@指宿白水館

秋のイベントシーズンが11月で落ち着き、当月は今後の各種企画に向けた、仕込みの時間をメインに注力しました。また、協力隊ポジションも、残すところあと数ヶ月となりまして、風呂敷を広げ各方面に展開をしていた業務内容の精査をおこなっているところです。

当市のPR効果として大きな反響を呼びました、指宿白水館を会場とした将棋の一大タイトル「竜王戦」におきまして、前夜祭会場での知覧茶提供や、対局中の両棋士への知覧茶提供に加え、当市から提案をしていたお茶菓子の採用による、全国への南九州市PRに繋がる良い取り組みとなりました。

## 地域おこし協力隊活動報告書



写真:両棋士がお召し上がりになった知覧茶とお茶菓子の様子(NHKより)

中でも、対局の各時間ごとに提供した知覧茶と、おやつタイムに両棋士がお召し上がりになった「お茶菓子」や「勝負めし(昼食)」などは、メディア放送があった瞬間から、全国各地よりお問い合わせをいただく注目を見せ、想像以上の反響に驚いたところです。  
また、鹿児島県の地上波で放送の全ての局で竜王戦の様子や知覧茶、お茶菓子などの情報が放送され、初の体験となりました。

今回、藤井竜王が対局中にお召し上がりになった「勝負おやつ」として選ばれた、冷たい知覧茶と南九州市にある蒸し料理のお店、旬蒸テラスの提供する郷土料理「ふくれ菓子2種(黒糖 / モリンガミルク)」は、発売直後から問い合わせを多くいただいております。

## 2.BS日テレ旅情サスペンスドラマで南薩エリアをPR！



写真:BS日テレ道場修作

<https://www.bs4.jp/michibasyuusaku/>

以前の報告書にもありますが、南薩を舞台とするBS日テレの番組「令和サスペンス劇場 旅人検視官 道場修作」が、当月放送されました。クランクインから当番組の関係各所の方々と関わらせていただきまして、非常に感慨深いものがございます。

## 地域おこし協力隊活動報告書

大変嬉しいことに、放送終了後には、シリーズ / 時間帯で最高視聴率を獲得されたというご報告をいただき、さらに12月31日の大晦日の日に、地上波KYTにてお昼12時から再放送をいただきました。



写真: スピンオフ番組 公式YOUTUBEで配信中  
[https://www.youtube.com/watch?v=9-zjllfs\\_sa](https://www.youtube.com/watch?v=9-zjllfs_sa)

また、番組放送前には、スピンオフ企画としまして、公式YOUTUBEにて「新人鑑識係 須藤 麻友のソログルメ紀行」が配信されました。今回は、「知覧編」で撮影同行をさせていただきまして、そのほか南薩エリアの4テーマで配信をしておりますので、ぜひご覧ください。

### 3. 新技術を活用した施設視察での東京出張



写真: インバウンド客を中心に注目を集める「THE MATCHA TOKYO」の様子

## 地域おこし協力隊活動報告書

国内のみならず、海外展開を視野に入れた「日本食材」の鮮度や管理において、新技術を活用した設備を設計する企業様への視察を、当月実施しました。  
一過性のブームではなく、今や日本食は世界各地で根付いており、今後も発展を続けることが容易に予想されます。

茶業界に多いのは、「抹茶」需要が引き続き強く、生産地で作られた高品質な原料を、いかに世界各地へ鮮度を保ちながら届けるかが、大きな焦点とビジネスのキーポイントになっていくと考えられます。

東京視察の中で、ここ数年で急成長をみせる、有機抹茶100%のフードを提供するお店「THE MATCHA TOKYO」の都内数店舗を視察し、想像をはるかに超える繁盛ぶりと、インバウンド旅行者を中心とするニーズを確実に掴んでいる光景に、茶業の明るい兆しを体感しました。  
今後、当市の茶生産が、しいては日本茶⇌日本食⇌日本文化となる日が近いことを想定しながら、日々先手のアクションをとっています。

以上、当月の報告といたします。